



# 宇津木台 森遊会 実施報告

## 「第8回定例活動」

No.2013-08

実施日	2013年11月24日(日) 10:00~15:30	天候：晴れ	記録：金森
場所	宇津木台緑地(八王子市久保山町2-1)		
参加者	参加者：7名(男性5、女性2) 後藤、田中、中野、中村、北澤、富田(さ)、*和田 インストラクター：松山、金森 *和田(自然環境復元協会からの下見)		

### 実施内容

活動3年目の第八回目。秋晴れの清々しい一日、前回に続き、間伐作業を行う。安全管理上、インストラクターは複数名必要であって、今回は松山さんが参加、安全管理・技能指導をしていただいた。

準備運動の後、2班に分かれて早速作業にとりかかる。森を荒らすとも言われる常緑の樅木を選び、まずは作業する周辺を除伐、倒す方向を決め、受け口、追い口の順に伐ってゆく。受け口は慎重に鋸を挽くことで形よく狙い通りできた。各班2本ずつ伐り周辺は見違えるほど明るくなった。伐った材は新たに堆肥場を作る材料とする。

昼食に秋刀魚の塩焼きとおでんをいただく。食器は緑地の竹林から調達した竹を加工した。焚火での塩焼きはこの活動で何度も経験しているので手慣れたもの、今年最後となる旬の秋刀魚を堪能した。

食後は緑地の北側を散策する。緑地からの湧水地を見学、また、散策しながらゴミを拾う。

オリンパスの駐車場に戻り、クリスマスリースを作る。杉の葉や先ほど伐採したヒサカキ、樅木の葉も利用してリングを作り、グルーガンで松ぼっくりやどんぐりを飾り付ける。

陽が傾き始めた15時半に集合写真を撮って解散。盛りだくさんの一日であった。



選木して周辺を綺麗に除伐する



受け口は慎重に



伐倒した後は枝払い、玉伐りを全員で行う



前回と合わせて10本ほど伐っただけでずいぶん明るくなった



昼食はシーズンも終わりの秋刀魚



おでんの器は竹を加工



量はちょっと物足りなかったかも



リース作りに用意したスギの葉



グルーガンや松ぼっくりで仕上げる



お疲れさまでした

### 連絡事項

- ・怪我、ヒヤリハットはなし。
- ・ボランティア袋は、小1個を指定された場所に置く。
- ・次回は、12月22日(日)竹林の整備を予定する。